



土屋 了介 (TSUCHIYA Ryosuke)

公益財団法人がん研究会 理事
元国立がんセンター中央病院長

慶応義塾大学医学部卒業、
医学博士 (東京医科大学)。

職歴：

1970 年 5 月 日本鋼管病院外科
1973 年 6 月 国立がんセンター病院レジデント
1976 年 7 月 国立療養所松戸病院外科
1977 年 4 月 Mayo Clinic 留学
1977 年 10 月 防衛医科大学校外科学第二講座 助手
1979 年 1 月 国立がんセンター病院 外科医員
1985 年 2 月 Mayo Clinic 留学
1985 年 5 月 国立がんセンター病院 ICU 病棟医長
1991 年 4 月 国立がんセンター病院 第一病棟部長
2002 年 4 月 国立がんセンター中央病院 副院長
2006 年 4 月 国立がんセンター中央病院 病院長
2010 年 4 月 財団法人癌研究会 顧問
2011 年 4 月 公益財団法人がん研究会 理事
2014 年 4 月 地方独立行政法人神奈川県立病院機構理事長 現在に至る

専門：

胸部外科学 (特に進行肺癌の手術)、胸部診断学、医療制度論、医学教育論

受賞歴：

1984 年 2 月 田宮賞 (国立がんセンター) (「心大血管外科的手術手技の肺癌外科への導入」に対して)
1987 年 6 月 刀林賞 (慶応義塾大学外科同窓会) (雑誌モダンメディスン連載「肺癌を読む」に対して)

その他：

政府委員 (内閣府規制改革会議専門委員(健康・医療 WG)、内閣府特区評価委員など)、法人理事 (公益財団法人日本心臓血管研究所、一般財団法人世界こども財団、NPO 健康医療開発機構、NPO ものづくり生命文明機構、公益財団法人ヒューマンサイエンス財団) など。他に、学会理事・学会評議員など多数歴任。